

第2次さぬき市総合計画中期基本計画
基本施策別目標指標 進捗状況調査結果一覧



令和5年1月
香川県さぬき市

目次

(1) 企業誘致の推進	1
(2) 商工業の振興と産学官の連携強化	2
(3) 農林業の振興	3
(4) 水産業の振興	6
(5) 観光の振興	7
(6) 雇用の場の確保と労働環境の充実	8
(7) 定住促進対策	10
(8) 消防・防災体制の充実	11
(9) 生活安全対策の推進	13
(10) 道路等の社会基盤の整備	14
(11) 公共交通網の充実	15
(12) 住環境の整備と都市計画の推進	16
(13) 墓地・斎場の整備	19
(14) 子育て支援の充実	20
(15) 高齢者福祉の充実	21
(16) 障害者福祉の充実	22
(17) 地域力の強化による地域福祉の充実	23
(18) 心身の健康づくりに対する支援	24
(19) 地域医療の充実	26
(20) 生活困窮者への支援	28
(21) 社会保障制度の適切な運用	29
(22) 学校教育の充実	30
(23) 家庭と地域の教育力の強化	32
(24) 生涯学習・スポーツの推進	34
(25) 歴史・文化の伝承	35
(26) 青少年の健全育成	36
(27) 交流事業の推進	38
(28) 男女共同参画の推進	39
(29) 人権教育の推進	40
(30) 自然環境との共生	42
(31) 資源循環型社会の構築	43
(32) 上下水道の維持・整備	45
(33) 財政の健全化	46
(34) 歳入の確保	48

(35) 行政改革の推進	50
(36) 公共施設マネジメントの推進	51
(37) 市民に開かれた市民本位・市民主体の行政の推進	52
(38) 地域コミュニティの活性化	53
(39) 広域的行政の推進	54

基本施策別目標指標一覧

(1) 企業誘致の推進

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
企業立地件数	件	さぬき市企業立地促進条例に基づく助成金対象企業数(増設を含む。)並びに市及び土地開発公社有地への立地件数とし、これまでの実績を基に算出(H25年度以降の累計件数を記載)				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			24	26	28	30
実績値	19	20	28	32	36	
担当課	商工観光課					
指標の達成度の説明						
雇用の場の創出、地域経済の活性化に資するため、支援制度等を活用した企業誘致に積極的に取り組み、目標値を上回るよう努める。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
市内事業所数(製造業)	事業所	毎年実施する統計調査である工業統計調査を基に、これまでの調査結果から推計する(従業員数4人以上の事業所に限る。) 企業立地(新設)件数を増やすとともに、廃業等を抑止することで、減少カーブが緩やかになると見積もる。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			132	132	130	130
実績値	135	128	123	123	112	
担当課	商工観光課					
指標の達成度の説明						
企業誘致と併せて、市内中小企業に対する支援を拡充することで、事業所数の減少を抑制する必要がある、目標値を上回ればよいものとする。						

(2) 商工業の振興と産学官の連携強化

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
市内製造業出荷額		万円	企業活動の状況を示すデータとして工業統計における出荷額を指標とする。 R01以降は毎年1%の伸び率を見込む。			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			17,156,805	17,328,373	17,501,656	17,676,672
実績値	16,886,155	17,846,548	19,487,179	19,579,731	14,035,280	
担当課	商工観光課					
指標の達成度の説明						
主要産業である製造業の出荷額のR04(2022)年度の実績が、目標値を上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
さぬき市小規模事業者経営改善資金利子補給の新規取扱件数		件	商業活動の積極的な事業展開の状況を反映した事業である「さぬき市小規模事業者経営改善資金利子補給」の新規取扱件数を指標とする。			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			5	5	5	5
実績値	1	5	1	3	1	
担当課	商工観光課					
指標の達成度の説明						
本利子補給事業は、小規模な小売事業者や製造事業者の経営基盤の強化や新分野進出などを支援するための設備資金や運転資金を対象としており、このうち商業関係事業者に係るものについては、全体の取扱件数の半数を目標とする。R04(2022)年度における実績値が、目標値を上回ればよい。						

(3) 農林業の振興

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
ほ場整備面積		ha	農業生産性の向上を図る基盤となる整備面積			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			1,261	1,262	1,263	1,267
実績値	1,252	1,253	1,253	1,253	1,253	
担当課	農林水産課					
指標の達成度の説明						
ほ場整備実施により担い手への農地の集積・集約化が見込まれるので、実施面積が目標値を上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
多面的機能支払制度協 定面積		ha	農地や農業用施設の保全管理活動の実施面積			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			665	670	675	680
実績値	658	665	600	556	573	
担当課	農林水産課					
指標の達成度の説明						
農業者等で構成された活動組織が、農地を維持していくために、共同で農地や農業用施設(ため池、水路、農道等)の草刈りや泥上げ、また、ポンプや水路等の維持管理を行うことにより、耕作放棄地の発生を防いでいることから、実施面積が目標値を上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
中山間地域等直接支払 集落協定面積		ha	農業生産条件の不利地である中山間地における農地の耕作・維持管理の実施面積			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			148	149	150	151
実績値	147	148	148	132	145	
担当課	農林水産課					
指標の達成度の説明						
高齢化や後継者不在により耕作放棄地の増加が懸念される。現在の実施面積から減少しないことは耕作放棄地の防止及び中山間地農地の保全が達成されていると考えられるため、実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
認定農業者数		経営体	さぬき市農業の担い手となるさぬき市認定農業者の経営体数			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			112	114	116	118
実績値	107	107	112	106	93	
担当課	農林水産課					
指標の達成度の説明						
担い手となる農業者の確保・育成を達成するためには、認定農家の経営体数が目標値を上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
担い手の耕作農地面積		ha	担い手となる認定農業者が耕作する農地の面積。担い手への農地集積を推進し、耕作農地の保全並びに耕作放棄地の発生を未然に防ぐ。			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			600	620	640	660
実績値	552	558	601	626	660	
担当課	農林水産課					
指標の達成度の説明						
担い手への農地集積が進むことで、耕作農地の保全並びに耕作放棄地の発生を防いでいるため、担い手の耕作農地面積が目標値を上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
有害鳥獣捕獲頭数		頭	猟友会員による有害鳥獣捕獲許可証に基づくイノシシ・サル・シカの捕獲個体で、職員による現地確認または部位(耳・尾)の確認を行った頭数			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			1,100	1,000	900	800
実績値	1,191	1,171	1,515	1,321	1,771	
担当課	農林水産課					
指標の達成度の説明						
毎年度、猟友会員により有害駆除及び狩猟期間中においても捕獲を行っており、生息数の把握は困難であるが、捕獲頭数が減少すれば成果があったと見込まれるので、R04(2022)年度には、実績値が目標値を下回ることが望ましい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
市内の農産物直売所に出品している農業者数	人	地産地消を促進するため、市内の農産物直売所に農産物を出品している農業者の総数				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			225	230	235	240
実績値	216	218	217	219	221	
担当課	農林水産課					
指標の達成度の説明						
地産地消を促進するためには市内の農産物直売所に出品している農業者数が増加するほうが好ましいため、実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
林業実施計画済面積(経営計画等面積)	ha	施業計画、特定間伐促進計画及び森林経営計画の合計計画対象面積				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			1,560	1,570	1,580	1,590
実績値	1,517	1,594	1,671	1,748	1,829	
担当課	農林水産課					
指標の達成度の説明						
森林保全と林業の促進のためには経営計画等面積が増える方が望ましいので、実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
森林ふれあい体験回数	回	教育の森や百年の森等で行う体験学習回数				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			1	2	2	2
実績値	1	1	2	3	3	
担当課	農林水産課					
指標の達成度の説明						
森林への理解を含め、森林整備への気運を醸成するためには、体験学習機会等を増やし、実績値が目標値を上回ればよい。						

(4) 水産業の振興

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
水産物の属人漁獲量	トン	市内 11 漁港地区内に居住する漁業者の漁獲量(漁港の港勢調査の資料を利用)				
	H29 年度 (現況)	H30 年度	R 元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			2,000	2,000	2,000	2,000
実績値	2,180	2,290	1,905	1,950	2,062	
担当課	農林水産課					
指標の達成度の説明						
水産物の安定供給のためには、実績値が現状の値を維持もしくは上回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
漁業協同組合組合員数	人	市内漁業協同組合の正組合員と准組合員の総数(各漁協業務報告書を利用)				
	H29 年度 (現況)	H30 年度	R 元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			350	350	350	350
実績値	357	341	330	321	315	
担当課	農林水産課					
指標の達成度の説明						
担い手の育成・確保のためには、実績値が現状の値を維持もしくは上回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
登録漁船数	隻	漁港地区内に居住する漁業者が登録している漁船数(漁港の港勢調査の資料を利用)				
	H29 年度 (現況)	H30 年度	R 元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			390	390	390	390
実績値	395	379	372	383	337	
担当課	農林水産課					
指標の達成度の説明						
漁業経営の発展のためには、実績値が現状の値を維持もしくは上回ればよい。						

(5) 観光の振興

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
観光地入込客数	万人	香川県実施の観光動態調査による。R04(2022)年度目標値は、観光PR活動の効果を期待して、H29年度実績値より13万人増加とする。 ※津田の松原サービスエリア(上り・下り)は除く。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			200	205	210	215
実績値	202	183	172	118	109	
担当課	商工観光課					
指標の達成度の説明						
魅力ある観光振興対策の推進の達成のためには、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
観光ブログサイトアクセス件数	件	観光ブログサイト「さぬき市再発見ブログ 遊びの達人」のアクセス件数。 本市の魅力発信の強化に努め、過去記事は繰り返し閲覧されているため手直しや整理を行い、アクセス件数の増加を目指す。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			2,700,000	2,900,000	3,100,000	3,300,000
実績値	2,458,675	2,842,214	1,342,100	1,307,961	543,984	
担当課	商工観光課					
指標の達成度の説明						
R04(2022)年度の実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
テレビ、ラジオ、雑誌等への出演、掲載回数	回	当課における出演、掲載記録を数える。R04(2022)年度目標値は、各種メディアからの注目を期待して、90回程度とする。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			90	90	90	90
実績値	86	93	77	40	51	
担当課	商工観光課					
指標の達成度の説明						
国内外に向けた観光PRの強化のためには、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

(6) 雇用の場の確保と労働環境の充実

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
有効求人倍率	倍	ハローワークさぬきにおける、4月から3月までの平均有効求人倍率 (有効求人倍率=募集求人数/ハローワークさぬきに登録している求職者数)				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			1.2	1.2	1.2	1.2
実績値	1.35	1.50	1.33	0.77	0.81	
担当課	商工観光課					
指標の達成度の説明						
R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
地域就職サポートセンターによる就職マッチング件数	件	事業の目的を反映した数値として地域就職サポートセンターによる求人者と求職者のマッチング件数				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			55	55	55	55
実績値	85	104	55	16	28	
担当課	商工観光課					
指標の達成度の説明						
より多く就職あっせんを行うことにより、若年層の定住促進や市内企業の人材確保に貢献できる。R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた市内企業への啓発数		社	国や県などの関係機関と連携して実施した啓発先の数を指標とする。			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			20	20	20	20
実績値	18	29	45	37	35	
担当課	商工観光課					
指標の達成度の説明						
より多くの企業に対して啓発活動を行うことによって、ワーク・ライフ・バランスの実現を目指す。計画最終年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
雇用の場の確保と労働環境の充実に対する市民満足度		評価点	第2次さぬき市総合計画中期基本計画中の成果を計るため、後期基本計画策定に係る市民アンケートでの市民満足度を指標とする。			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			—	—	0.0	—
実績値	-1.8	—	—	—	-0.42	
担当課	商工観光課					
指標の達成度の説明						
R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

(7) 定住促進対策

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
社会動態の人口増減数		人	香川県人口移動調査による、転入者数(社会増)－転出者数(社会減)			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			-175	-150	-125	-100
実績値	-296	-125	-322	-288	-246	
担当課	政策課					
指標の達成度の説明						
プラスに転じることが望ましいが、過去10年間(H20年度～H29年度。H26年度(▲1)を除く。)で社会増減が最も少なかったH24年度の▲107人を参考に、R04(2022)年度の目標値を▲100人とし、R04(2022)年度の実績値がそれを上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
定住促進対策に対する市民満足度		評価点	第2次さぬき市総合計画中期基本計画中の成果を計るため、後期基本計画策定に係る市民アンケートでの市民満足度を指標とする。			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			—	—	0.0	—
実績値	-1.3	—	—	—	-1.1	
担当課	政策課					
指標の達成度の説明						
R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。(市民アンケートは、R03(2021)年度に実施予定)						

(8) 消防・防災体制の充実

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
自主防災組織のカバー率		%	自主防災組織結成行政区内世帯数/住民基本台帳世帯数			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			87	88	89	90
実績値	84.96	88.36	89.73	89.74	89.77	
担当課	危機管理課					
指標の達成度の説明						
地域の防災力の向上を目指すため、その基礎組織となる自主防災組織の組織化を促進し、目標値を上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
指定避難所収容可能人数		人	指定避難所として指定した避難所の収容可能人数			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			8,000	8,000	8,000	8,000
実績値	7,120	7,120	8,150	8,150	8,150	
担当課	危機管理課					
指標の達成度の説明						
大規模災害に備え、香川県が公表した地震津波被害想定調査の避難者数を目標としていることから、目標値を上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
災害対応訓練等回数		回	職員防災訓練及び研修会の実施回数			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			2	2	2	2
実績値	2	2	2	1	3	
担当課	危機管理課					
指標の達成度の説明						
災害時に迅速に対処できる職員の養成を目的としていることから、目標値を上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
消防団員数		人	消防団員数			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			620	620	620	620
実績値	586	583	573	581	556	
担当課	危機管理課					
指標の達成度の説明						
地域の消防力を維持するため、目標値に達すればよい。						

(9) 生活安全対策の推進

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
刑法犯認知件数(暦年)	件	市内における傷害や窃盗等、刑法犯の認知件数(警察の統計に基づく数値であるため暦年表示)。各種啓発活動や環境整備により、犯罪件数が減少すると考える。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			138	126	115	105
実績値	177	180	182	156	108	
担当課	危機管理課					
指標の達成度の説明						
刑法犯認知件数が減少すれば、今以上に市民が安全、安心に暮らすことができると考えられることから、R04(2022)年度における実績値が目標値を下回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
人身事故発生件数(暦年)	件	市内における交通人身事故発生件数(警察の統計に基づく数値であるため暦年表示)。各種啓発活動や環境整備により、交通事故件数が減少すると考える。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			237	225	213	202
実績値	264	208	151	109	99	
担当課	危機管理課					
指標の達成度の説明						
人身事故発生件数が減少すれば、今以上に市民が安全、安心に暮らすことができると考えられることから、R04(2022)年度における実績値が目標値を下回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
消費生活相談件数	件	市内における相談窓口(市・県)への相談件数。契約トラブルや巧妙化する詐欺被害は増加傾向にあるが、各種の情報提供や啓発活動による消費生活に係る知識向上に伴い、相談件数は減少すると考える。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			320	310	300	290
実績値	329	259	267	311	256	
担当課	商工観光課					
指標の達成度の説明						
消費生活相談件数が減少すれば、契約トラブルや詐欺被害の件数も減少していると考えられることから、R04(2022)年度における実績値が目標値を下回ればよい。						

(10) 道路等の社会基盤の整備

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
市道における改良率		%	市道実延長に対する道路改良済延長の割合 (H30年度 496,150m/694,493m、H34年度 498,150m/694,493m) 現年予算を確保したうえでの今後の改良予定延長による。			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			71.52	71.60	71.68	71.73
実績値	71.44	71.61	71.72	71.81	71.88	
担当課	都市整備課					
指標の達成度の説明						
市道整備の達成度は、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
市道における歩道設置率		%	市道実延長に対する歩道設置済延長の割合 (H30年度 28,832m/694,493m、H34年度 29,154m/694,493m) 改良事業に併せた歩道設置予定延長による。			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			4.18	4.18	4.18	4.20
実績値	4.15	4.18	4.19	4.19	4.19	
担当課	都市整備課					
指標の達成度の説明						
歩道整備の達成度は、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
修繕が必要な橋梁数		橋	橋梁点検において、損傷ランクがⅡ(損傷度:軽度、損傷がある)、Ⅲ(損傷度:顕著、損傷が大きい)、Ⅳ(損傷度:深刻、損傷が非常に大きい)と判定した橋梁(247橋)のうち、橋梁補修工事が完了した橋梁を前年度実績から差し引いて算出する。(参考:市内全橋梁数 538橋)			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			244	242	238	234
実績値	118	117	334	391	434	
担当課	都市整備課					
指標の達成度の説明						
道路交通の安全性を確保するためには、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、予防的で計画的な修繕によって橋梁の延命化を行う必要があるため、H34(2022)年度における実績値が目標値を下回ればよい。						

(11) 公共交通網の充実

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
コミュニティバス等の収支比率		%	公共交通機関としての役割を今後も果たしていくためには、利便性・効率性・経済性のバランスを有し、持続可能な事業であることが重要であることから、収支比率を測定する。 誰もが利用し得る利便性の高い公共交通手段の提供施策に関して、年間収入(運賃収入、回数券販売額、車両広告、運行協力金)を年間支出額で割り、求められた数値を収支比率とし、指標とする。 R03(2021)年度以降は、コミュニティバスを含む市の新しい公共交通の収支とする。			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			20	20	30	30
実績値	19.7	20.5	19.0	14.1	16.3	
担当課	都市整備課					
指標の達成度の説明						
利便性・効率性・経済性のバランスの確保とコミュニティバス事業の基本目標【「便利で使いやすく」、「持続可能な」交通体系の創造】の達成のためには、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
コミュニティバス等の年間利用者数		人	公共交通機関としての役割を今後も果たしていくため、利用者数の維持・拡大が不可欠であること、啓発等の取組結果もこの利用者数の推移に表れると予測されるため、年間のバス利用者数を指標とする。 R03(2021)年度以降は、コミュニティバスを含む市の新しい公共交通の利用者数とする。			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			86,000	86,000	100,000	100,000
実績値	85,352	84,803	84,644	58,334	62,267	
担当課	都市整備課					
指標の達成度の説明						
利便性・効率性と経済性のバランスの確保とコミュニティバス事業の基本目標【「便利で使いやすく」、「持続可能な」交通体系の創造】の達成のためには、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

(12) 住環境の整備と都市計画の推進

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
住宅リフォーム補助件数		件	さぬき市住宅リフォーム支援事業補助金交付要綱に基づく支援を受けてリフォームを実施した住宅の数			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			130	130	130	130
実績値	111	132	122	131	127	
担当課	都市整備課					
指標の達成度の説明						
住宅をリフォームすることによって定住促進に資すること、市内産業の活性化と雇用の創出が図られることを目的とするためには、実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
空き家リフォーム補助件数		件	さぬき市空き家バンクに掲載されている住宅で、さぬき市空き家リフォーム支援事業補助金交付要綱に基づきリフォーム支援を受けた住宅の数			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			10	10	10	10
実績値	5	9	7	7	12	
担当課	都市整備課					
指標の達成度の説明						
空き家の活用を促進するため、実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
民間住宅耐震対策(耐震診断)支援補助金補助件数		件	民間住宅の耐震診断に係る支援補助件数。 各年度の目標値については、予算計上件数とする。			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			30	30	30	30
実績値	8	16	15	7	4	
担当課	都市整備課					
指標の達成度の説明						
民間住宅の耐震化を促進するためには、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
民間住宅耐震対策(耐震改修)支援補助金補助件数		件	民間住宅の耐震改修に係る支援補助件数。 各年度の目標値については、予算計上件数とする。			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			8	8	8	8
実績値	2	7	8	7	4	
担当課	都市整備課					
指標の達成度の説明						
民間住宅の耐震化を促進するためには、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
市営住宅除却数		戸	市営住宅の除却した戸数			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			5	5	5	5
実績値	4	6	10	3	6	
担当課	都市整備課					
指標の達成度の説明						
住環境及び周辺環境整備のため、老朽化が進み安全性に問題がある市営住宅を目標値のとおり計画的に除却する。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
市民1人当たりの都市公園整備面積		m ²	さぬき市都市公園条例第1条の3により、市民1人当たりの都市公園敷地面積の標準が20m ² 以上とされていることから、さぬき市都市公園の設置面積を測定する。			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			21.7	21.7	21.7	21.7
実績値	23.3	23.5	24.0	24.3	24.4	
担当課	都市整備課					
指標の達成度の説明						
さぬき市都市公園の市民1人当たりの敷地面積の標準が20m ² 以上とされている。現在ではほぼ達成しているが、将来の人口推移等を考慮しながら、公園整備を計画し実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
ポケットパーク設置箇所数		箇所	公共施設の整備における残地等の有効利用を図り設置した公園数(休憩所を含む累計数)			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			1	1	2	2
実績値	0	0	0	0	0	
担当課	都市整備課					
指標の達成度の説明						
安全かつ気軽に遊べるポケットパークが増えると、市民の健康づくりに役立ち、空き地対策にもつながるので、実績値が目標値を上回ればよい。						

(13) 墓地・斎場の整備

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
斎場施設利用に関する苦情件数	件	○測定方法・・・施設利用中に生じた困難事案(快適に利用できなかった内容等)に係る意見数 ○設定根拠・・・市民の施設利用満足度の測定につながるため				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			0	0	0	0
実績値	0	0	0	0	0	
担当課	生活環境課					
指標の達成度の説明						
施設を利用する市民が快適に利用できるよう努力すれば利用者からの改善に向けた意見がなくなるため、意見なしになればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
市営墓地管理不全区画割合	%	○測定方法・・・毎年7月下旬に市営墓地の全区画を調査し、管理不全区画の区画数を把握し、全区画数に対する管理不全区画の割合を算出する。 ○設定根拠・・・文書送付等による管理促進により、管理不全区画数を減少させる。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			1.4	1.3	1.2	1.1
実績値	1.7	0.6	1.6	2.8	1.0	
担当課	生活環境課					
指標の達成度の説明						
管理不全区画数の減少を達成するためには、R04(2022)年度の実績値が目標値を下回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
市営墓地利用率	%	○測定方法・・・市営墓地の総区画数に対する契約区画数の割合を算出する。 ○設定根拠・・・空き区画の利用促進を行うことにより、利用率の向上を図る。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			91.9	92.3	92.7	93.1
実績値	91.1	91.3	91.5	91.6	90.3	
担当課	生活環境課					
指標の達成度の説明						
墓地に対する市民のニーズを満たすためには、実績値が目標値を上回ればよい。						

(14) 子育て支援の充実

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
病児・病後児保育年間受入延べ人数	人	きめ細やかな保育の実践につながるため、病児・病後児保育の年間受入延べ人数を指標とする。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			690	690	690	690
実績値	672	627	605	231	467	
担当課	子育て支援課					
指標の達成度の説明						
<p>市民病院の病児・病後児保育室の受入定員は4人で、R3年度に開設されたあおぞら保育園の病児保育室の受入定員は2人と、受入人数が限られていることから、年間受入延べ人数は大きくは伸びないと予想されるが、多くの方に知っていただき利用してもらえるよう事業の周知を徹底していく必要がある。</p> <p>年間受入延べ人数は事業効果の目安であると考えているが、その年の感染症などの流行の状況等により利用が大きく左右されることから、目標達成は流動的であり、これだけをもって事業効果の判断はできないと考える。</p>						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
ファミリー・サポート・センターのお願い会員、まかせて会員、どっちも会員の登録者数	人	子育て支援活動の基本であるファミリー・サポート・センターの会員数を指標とする。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			お願い会員: 230 まかせて会員: 151 どっちも会員: 10	お願い会員: 235 まかせて会員: 152 どっちも会員: 10	お願い会員: 240 まかせて会員: 153 どっちも会員: 10	お願い会員: 245 まかせて会員: 154 どっちも会員: 10
実績値	お願い会員: 220 まかせて会員: 146 どっちも会員: 8	お願い会員: 231 まかせて会員: 148 どっちも会員: 8	お願い会員: 245 まかせて会員: 151 どっちも会員: 8	お願い会員: 250 まかせて会員: 152 どっちも会員: 7	お願い会員: 244 まかせて会員: 150 どっちも会員: 7	
担当課	子育て支援課					
指標の達成度の説明						
<p>「お願い会員」数は、広報紙への掲載やチラシの配布などの周知により増えている。「まかせて会員」数は、新型コロナウイルス感染症の影響で年2回の会員養成講座開催が中断したこともあり、微増となっている。</p>						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
保育所・認定こども園待機児童数	人	小学校就学前の教育・保育ニーズが高まる中、すべての子どもに質の高い幼児教育を提供するため、保育所・認定こども園の待機児童数を指標とする。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			0	0	0	0
実績値	0	0	0	0	0	
担当課	幼保こども園課					
指標の達成度の説明						
<p>市内の公立保育所・私立保育園及び公立認定こども園・私立認定こども園が連携し、実績値を継続していく。</p>						

(15) 高齢者福祉の充実

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
要介護認定率	%	要介護認定者数/高齢者(65歳以上)人口 ※第7期介護保険事業計画の推計値 R元年度 3,716人/17,421人				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			21.3	21.5	21.7	22.0
実績値	21.0	20.5	20.8	20.4	20.5	
担当課	長寿介護課					
指標の達成度の説明						
健康な高齢者が増えると要介護認定者が少なくなるので、R04(2022)年度の目標値を下回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
介護予防サポーター活動回数	回	介護予防サポーターによる出前講座、憩いの場活動、お話ボランティア活動の延べ実施回数。 介護予防サポーターによる自主的な活動を支援し、活動の充実を図ることにより、地域における介護予防事業の担い手の発掘・育成と介護予防の取組の推進を目指す。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			146	148	150	152
実績値	138	117	76	52	23	
担当課	長寿介護課					
指標の達成度の説明						
介護予防サポーターの活動が増えると参加する高齢者等の介護予防への意識や健康の維持につながるので、R04(2022)年度の目標値を上回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
地域包括支援センター総合相談実数	件	地域包括支援センターが平成18年に設置されてから相談窓口としての認知度は高まっており、今後は後期高齢者人口の増加率に合わせて相談実数の目標値を設定する。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			1,665	1,680	1,695	1,710
実績値	1,587	1,413	1,412	1,291	1,337	
担当課	長寿介護課					
指標の達成度の説明						
市民・地域包括支援センター・関係機関の連携が深まると相談実数が増えるため、R04(2022)年度の目標値を上回ればよい。						

(16) 障害者福祉の充実

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
障害者福祉サービスの延べ年間利用者数	人	人数は、月の実利用人数の12ヶ月実績とする。 利用実績を把握することで、障害者の地域生活を支援する障害福祉サービスの浸透度合を確認し、より一層の啓発につなげる。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			8,850	9,000	9,150	9,300
実績値	8,440	8,566	8,489	8,174	8,549	
担当課	障害福祉課					
指標の達成度の説明						
障害者等に対する相談体制の充実、障害児への支援、障害者の生活支援対策の充実、社会参加の促進と就労支援、地域ぐるみの障害者福祉の充実の達成のためには、障害者福祉サービスの浸透度合いを確認するため、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

(17) 地域力の強化による地域福祉の充実

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
ボランティア団体数	団体	福祉サービスの質の向上と供給体制の強化を目的として各地区でボランティア養成講座や体験会を実施するなど、ボランティアネットワークの組織体制づくりを進めていることから、ボランティアセンターへの登録団体数を成果の指標とする。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			65	66	67	68
実績値	61	60	60	57	57	
担当課	福祉総務課					
指標の達成度の説明						
ボランティア団体の構成員の高齢化に伴い団体数は減少しているものの、ボランティア養成講座等の効果もあり新しい団体ができていますので、R04(2022)年度の団体数を上回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
地域見守り隊結成数	団体	ひとり暮らしの方、高齢者のみの世帯等「気になる人」が増えていく中で、同じ地域に住む住民が常日頃から支え合いの視点を持って、見守っていくことが求められている。問題に気がついて、支援者や関係機関等につなげ、地域でその課題を共有し、地域全体の力を高めていくことが必要であり、成果の指標とする。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			47	52	57	62
実績値	42	38	38	34	31	
担当課	福祉総務課					
指標の達成度の説明						
年間に5チームの結成を目指しているため、R04(2022)年度の団体数を上回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
ふれあいサロン活動への支援回数	回	ふれあいサロンは、ひとり暮らしや閉じこもりがちな高齢者を含め、地域住民が自宅から歩いて行ける場所に集うことにより、介護予防や多世代交流、見守りの場となっている。ふれあいサロンが、地域の実情に応じて無理なく継続されるよう、今後の活動の在り方、休止サロンの活動再開、新規サロンの立上げ等について自治会等と協議しながら進めるため、社会福祉協議会を通じた自治会訪問等によるふれあいサロン活動への支援回数を指標とする。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			210	220	230	240
実績値	185	181	256	214	161	
担当課	福祉総務課					
指標の達成度の説明						
サロンへの積極的な訪問により、世話人(ボランティア)に負担が過度にかからないよう考慮し、活動の内容、方向性などをじっくり協議していくこととし、R04(2022)年度の実績値が目標値を上回ればよい。						

(18) 心身の健康づくりに対する支援

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
朝食を毎日食べる割合 (3歳児)		%	3歳児健診で朝食を摂取している幼児/3歳児健診受診者数			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			94.5	94.5	94.5	94.5
実績値	94.6	93.7	94.9	94.7	90.8	
担当課	国保・健康課					
指標の達成度の説明						
健康づくり活動への支援に取り組み、幼児期の正しい食生活を身につけるための指標として、3歳児の朝食摂取率の実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
定期的に歯科医院を受診する人の割合		%	さぬき市国保特定健康診査受診者で定期的に歯科医院を受診している者(40歳~74歳)/さぬき市国保特定健康診査受診者(40歳~74歳)			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			65.0	65.0	65.0	65.0
実績値	58.3	59.9	59.9	61.4	61.9	
担当課	国保・健康課					
指標の達成度の説明						
健康づくり活動への支援に取り組み、歯と口腔の健康づくりを推進し、生活の質の向上に向けた口腔機能の向上の達成のためには、R04(2022)年度における実績値が、目標値を上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
生活習慣病予防教室、健康相談参加者数		人	生活習慣病予防健康教室参加者数+健康相談参加者数			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			4,500	4,500	4,500	4,500
実績値	3,358	2,903	3,051	1,880	2,373	
担当課	国保・健康課					
指標の達成度の説明						
生活習慣病予防対策の推進に取り組み、生活習慣の改善を図るための行動変容の指標として、R04(2022)年度における実績値が、目標値を上回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
がん検診受診率	%	胃がん検診受診率+大腸がん検診受診率+肺がん検診受診率+乳がん検診受診率+子宮がん検診受診率/5 がん検診対象者数=40歳以上人口(子宮がん、乳がんについては、それぞれ20歳以上、40歳以上の女性) ※地域保健・健康増進事業報告に準じる。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			45.0	45.0	45.0	45.0
実績値	12.3	12.3	12.2	9.98	11.3	
担当課	国保・健康課					
指標の達成度の説明						
予防医学の充実に取り組み、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発ができ、市民の健康の保持・増進を図るためには、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
予防接種(麻しん風しん2期)の接種率	%	麻しん風しん2期の年度対象者の予防接種接種率				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			98.0	98.0	98.0	98.0
実績値	93.0	91.6	91.9	92.2	96.0	
担当課	国保・健康課					
指標の達成度の説明						
予防医学の充実に取り組み、感染症の予防に対する正しい知識の普及啓発と感染症の予防ができ、市民の健康の保持・増進を図るためには、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
睡眠による休養を十分取れていない人の割合	%	さぬき市国保特定健康診査受診者で睡眠による休養を十分取れていない者(40~74歳)/さぬき市国保特定健康診査受診者(40~74歳)				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			24.6	24.6	24.6	24.6
実績値	30.1	28.9	29.5	29.8	29.9	
担当課	国保・健康課					
指標の達成度の説明						
こころの健康づくりに取り組み、生活の質に係る重要な睡眠を十分とれるようにすることは、市民の心身の健康維持に重要な要素であるため、R04(2022)年度における実績値が目標値を下回ればよい。						

(19) 地域医療の充実

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
入院患者数	人	年間に入院した延べ患者数。実績値を基に目標値を算出している。 (目標値は、さぬき市民病院改革プランの設定数値)				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			54,900	54,750	54,750	54,750
実績値	54,106	53,245	49,643	46,478	44,929	
担当課	市民病院総務企画課					
指標の達成度の説明						
市民病院を核とした医療体制の充実のためには、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
入院患者率(市民)	%	年間に入院した延べ市民患者数。実績値を基に目標値を算出している。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			72.1	72.1	72.1	72.1
実績値	71.2	69.9	72.0	72.5	72.2	
担当課	市民病院総務企画課					
指標の達成度の説明						
市民病院を核とした医療体制の充実のためには、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
外来患者数	人	年間に外来通院した延べ患者数。 平成27年度から平成29年度(3年)の実績から算出した1日平均患者数:519人×診療日数				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			124,560	126,117	125,598	126,117
実績値	122,640	119,446	113,114	103,029	110,835	
担当課	市民病院総務企画課					
指標の達成度の説明						
市民病院を核とした医療体制の充実のためには、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
外来患者率(市民)	%	年間に外来通院した延べ市民患者率。実績値を基に目標値を算出している。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			69.9	69.9	69.9	69.9
実績値	69.9	69.3	71.0	70.5	70.3	
担当課	市民病院総務企画課					
指標の達成度の説明						
地域医療の連携推進のためには、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
患者紹介率	%	年間の患者紹介率。実績値を基に目標値を算出している。 (目標値は、さぬき市民病院改革プランの設定数値)				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			34.5	34.5	34.5	34.5
実績値	31.4	27.6	25.2	29.2	25.4	
担当課	市民病院総務企画課					
指標の達成度の説明						
地域医療の連携推進のためには、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

(20) 生活困窮者への支援

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
生活保護における月平均被保護者世帯数		世帯	生活保護は、憲法第 25 条の最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的としているため、数値的な指標の設定は難しいが、生活保護の被保護世帯数の推移をみることで、市民の生活の保障が得られているかどうか分かると思われるので、これを指標とする。			
	H29 年度 (現況)	H30 年度	R 元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			230	235	240	245
実績値	210	223	201	191	181	
担当課	福祉総務課					
指標の達成度の説明						
生活保護世帯数は、平成 30 年 7 月の時点で 220 世帯に達しており、引きこもりやニート生活が原因による若年層の被保護者が増えていることから、今後も増加すると予測されるが、被保護者に対する自立助長への支援の推進や、生活困窮者自立支援法による取組によって、R04(2022)年度には目標値を下回るよう努力する。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
生活困窮者の相談実施件数(延数)		人	生活に困窮している市民に対する相談状況が分かるようにするとともに、相談支援の充実を目指すため相談実施件数を指標とする。			
	H29 年度 (現況)	H30 年度	R 元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			110	110	120	120
実績値	87	98	79	143	132	
担当課	福祉総務課					
指標の達成度の説明						
生活困窮者の相談支援は、生活保護に陥る前の段階で就労、債務及び家計の見直し等多岐にわたる問題の解決に向けた方策を示すことにより、困窮状態を解消することを目的とした事業である。事前に問題が解消されれば、生活保護につながる件数の減少につながるが見込まれるため、R04(2022)年度の実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
就労支援による就労・増収者数		人	一人ひとりの状況に応じたきめ細やかな相談支援や、多様な支援策を組み合わせた就労支援を包括的に提供するなど、生活困窮者の自立を促進するため、就労支援プラン等の対象者のうち、就労した者及び就労による収入が増加した者の件数を指標とする。			
	H29 年度 (現況)	H30 年度	R 元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			10	10	10	10
実績値	6	12	7	5	5	
担当課	福祉総務課					
指標の達成度の説明						
就労支援事業等の着実な実施により、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

(21) 社会保障制度の適切な運用

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
国民健康保険事業の特定健康診査受診率		%	さぬき市国保特定健康診査受診者数／さぬき市国保特定健康診査対象者数 さぬき市国民健康保険第3期特定健康診査等実施計画(H30年度～H35年度)に掲げる目標値を設定する。			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			48.0	51.0	54.0	57.0
実績値	40.7	41.0	41.8	38.7	41.8	
担当課	国保・健康課					
指標の達成度の説明						
疾病の早期発見・重症化予防が医療費の抑制につながるため、R04(2022)年度における特定健康診査受診率の実績値が目標値を上回ることを目指す。						

(22) 学校教育の充実

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
児童生徒 1,000 人当たりの不登校児童生徒数	人	○児童生徒 1,000 人当たりの不登校児童生徒(学校基本調査において不登校とカウントされる児童生徒をいう。)の校種別人数 ○県教育基本計画における H28 年度の目標値は、小学校 2.5 人、中学校 28.5 人であり、本市においては H28 年度実績で、この目標値を小、中学校ともに大幅に上回っている。このため、R04 年度の目標値を、県の目標値である小学校 2.5 人、中学校 28.5 人とし、令和元年度から目標値を段階的に令和 4 年度に近づけていく。				
	H29 年度 (現況)	H30 年度	R 元年度 (2019)	R2 年度 (2020)	R3 年度 (2021)	R4 年度 (2022) (中期目標)
目標値			小 5.5 中 40.5	小 4.5 中 36.5	小 3.5 中 32.5	小 2.5 中 28.5
実績値	小 7.7 中 44.2	小 7.7 中 37.4	小 7.6 中 38.6	小 9.7 中 41.1	小 8.9 中 40.2	
担当課	学校教育課					
指標の達成度の説明						
学校生活における学力不振や友人関係のつまずきなどが原因となる不登校の未然防止、早期発見、早期対応を行い、児童生徒が安心して学校生活を送ることができるようになるためには、R04(2022)年度における実績値が、目標値を下回っていればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
学校給食における地場産物の使用率	%	「第 3 次かがわ食育アクションプラン」で、取組指標が設定され、香川県の調査集計要領に基づき算出				
	H29 年度 (現況)	H30 年度	R 元年度 (2019)	R2 年度 (2020)	R3 年度 (2021)	R4 年度 (2022) (中期目標)
目標値			34.0	34.0	34.0	34.0
実績値	34.0	34.2	37.0	37.0	47.3	
担当課	学校教育課					
指標の達成度の説明						
学校給食における地産地消の推進のためには、H34(2022)年度における実績値が、目標値を上回っていればよい。 【追記】 令和3年度から「第4次かがわ食育アクションプラン」が適用され、指標となっている「学校における地場産物の使用率」の算出方法が食材数ベースから金額ベースに変更となっているため、令和3年度以降の実績値が過去のものと比較し、大幅に増加している。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
教育用コンピュータの現有台数		台	小中学校におけるパソコン教室、普通教室、特別教室、体育館その他教室で使用するための教育用パソコンの現有台数(タブレットパソコン含む。)			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			500	570	640	710
実績値	532	532	490	3,252	3,252	
担当課	学校教育課					
指標の達成度の説明						
時代の流れに対応した教育環境を整備するためには、R04(2022)年度における実績値が、目標値を上回ってほしい。						

(23) 家庭と地域の教育力の強化

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
家庭教育講座・講演会等参加者数	人	家庭教育講座・講演会等(実施例: 就学前学習会、はーと・ガーデン、家庭教育講座、講師派遣、子育てトーク、キママガーデン、講演会)に参加した者の延べ人数。 保護者が安心して出会える場と、親としての役割について考える機会を増やし、参加者数の増加を目指す。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			1,000	1,000	1,000	1,000
実績値	911	991	834	436	277	
担当課	生涯学習課					
指標の達成度の説明						
家庭教育の推進・啓発のため、R04(2022)年度に実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
放課後子ども教室開催会場数	箇所	各放課後子ども教室を開催している会場数。 子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を設け、地域の方々の参画を得て、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動を行う教室であるため、参加する児童が増えるよう、会場を増やすことが望ましい。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			7	7	7	7
実績値	5	6	7	7	7	
担当課	生涯学習課					
指標の達成度の説明						
家庭教育の推進・啓発のため、R04(2022)年度に実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
放課後子ども教室参加児童数	人	各放課後子ども教室に参加した児童の延べ人数。 子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を設け、地域の方々の参画を得て、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動を行う教室であるため、参加する児童が増えることが望ましい。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			5,000	5,000	5,000	5,000
実績値	4,913	4,679	3,758	3,075	2,243	
担当課	生涯学習課					
指標の達成度の説明						
家庭・地域・学校の連携による教育環境の充実のため、R04(2022)年度に実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
学校支援ボランティア活動実績延べ人数	人	各学校支援ボランティア活動実績延べ人数。 地域住民の参画による学校の教育活動を支援する学校支援ボランティア活動者の増加を目指す。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			30,000	30,000	30,000	30,000
実績値	38,816	37,457	45,062	40,551	37,767	
担当課	生涯学習課					
指標の達成度の説明						
ボランティアの高齢化により減少傾向にあるが、家庭・地域・学校の連携による教育環境の充実のため、R04(2022)年度に実績値が目標値を上回ればよい。						

(24) 生涯学習・スポーツの推進

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
公民館利用者数	人	各公民館の年間利用者延べ人数。 公民館の利用者数は、地域の生涯学習の発展、地域の交流の度合いを示すものである。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			73,400	73,500	73,600	73,700
実績値	73,234	92,219	85,071	48,872	47,908	
担当課	生涯学習課					
指標の達成度の説明						
生涯学習の推進のため、にR04(2022)年度における実績値が目標値を上回っていればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
各種スポーツ大会及び教室開催数	回	市民を対象とした市体育協会による各種大会及び教室の開催数。 開催数は市民スポーツ振興の成果を表しているといえる。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			35	35	35	35
実績値	38	40	37	28	25	
担当課	生涯学習課					
指標の達成度の説明						
生涯スポーツの推進のため、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回っていればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
貸出点数(視聴覚資料等を含む)	点	年間に貸出した図書館資料の点数。 購入した資料が利用者のニーズに合ったものとなっているか検討する指標にもなる。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			148,000	146,000	144,000	142,000
実績値	153,681	147,384	140,091	119,104	125,983	
担当課	生涯学習課					
指標の達成度の説明						
生涯学習の推進のため、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回っていればよい。						

(25) 歴史・文化の伝承

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
指定文化財件数	件	指定文化財の件数。 市民が文化財に親しみ、その価値の理解を深めるためには、市内にある文化財調査を行い指定文化財件数の増加を目指す。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			105	105	106	106
実績値	103	105	106	107	107	
担当課	生涯学習課					
指標の達成度の説明						
文化財の保存と活用のため、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回っていればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
企画展示開催数	回	歴史民俗資料館及び雨滝自然科学館での市教委主催企画展示開催数。 郷土愛を育み、地域の自然等を学ぶ機会を多く設けるため、企画展示を開催する。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			3	3	3	3
実績値	2	2	3	3	2	
担当課	生涯学習課					
指標の達成度の説明						
地域の歴史と伝統文化の伝承等のため、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回っていればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
芸術・文化活動等参加者数	人	21世紀館さんがわ(文化資料展示館)の入館者数。 芸術・文化活動への参加の一環と考えられるため、入館者数を測定する。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			14,500	14,500	14,500	14,500
実績値	14,655	13,496	14,997	7,851	14,768	
担当課	生涯学習課					
指標の達成度の説明						
芸術に触れる機会の提供と文化活動の推進のため、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回っていればよい。						

(26) 青少年の健全育成

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
補導活動回数	回	補導回数(通常補導、特別補導の総数)。積極的な「声かけ」を強く意識した補導活動、数値目標を取り入れた補導活動の継続と充実を図っていく。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			400	400	400	400
実績値	343	293	355	372	317	
担当課	学校教育課					
指標の達成度の説明						
青少年健全育成活動の推進及び健全な社会環境づくりの達成のため、R04(2022)年度における実績値が目標値を下回っている。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
補導活動による声かけ等人数	人	声かけ等人数。積極的な「声かけ」を強く意識した補導活動、数値目標を取り入れた補導活動の継続と充実を図っていく。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			500	500	500	500
実績値	252	294	469	348	273	
担当課	学校教育課					
指標の達成度の説明						
青少年健全育成活動の推進及び健全な社会環境づくりの達成のため、R04(2022)年度における実績値が目標値を下回っている。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
こどもSOS表示板設置所数	軒	こどもSOS設置総数。登下校時等の子どもの安全・安心な環境づくりの1つの指標である。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			500	500	500	500
実績値	526	526	518	505	505	
担当課	学校教育課					
指標の達成度の説明						
青少年健全育成活動の推進及び健全な社会環境づくりの達成のための指標である。学校の統廃合等や少子化により在籍者数は変更するが、目標値を上回っている。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
有害図書等の回収数		冊	有害図書等の回収総数。 毎週水曜日を白ポスト回収日にして、有害図書等の回収に努める。			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			1,500	1,500	1,500	1,500
実績値	1,463	6,935	907	1,073	1,246	
担当課	学校教育課					
指標の達成度の説明						
青少年健全育成活動の推進及び健全な社会環境づくりの達成のため、R04(2022)年度における実績値が目標値を下回っていればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
少年相談件数		件	臨床心理士によるカウンセリング、来所や少年電話による少年相談件数。 臨床心理士によるカウンセリングや来所や少年相談電話による少年相談の充実を図っていく。			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			100	100	100	100
実績値	74	66	134	104	146	
担当課	学校教育課					
指標の達成度の説明						
青少年健全育成活動の推進及び相談・支援活動の充実のため、R04(2022)年度における実績値が目標値を下回っていればよい。						

(27) 交流事業の推進

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
剣淵町との交流参加児童数		人	さぬき市からの参加者数(5年生・6年生)			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			24	21	26	22
実績値	42	32	25	15	101	
担当課	教育総務課					
指標の達成度の説明						
<p>新型コロナウイルス感染拡大防止により、令和2年度に引き続き、往来を伴う交流を取り止め、令和3年度においては、オンライン交流を実施した。</p> <p>参加対象は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から人の接触を最小限に留めること、及び初のオンライン交流であることから、全小学校には拡大せず、代表として長尾小学校5年生72人と造田小学校5年生29人とし、剣淵小学校5年生22人と交流した。</p> <p>実績値の101は、長尾小72人＋造田小29人の児童数である。</p>						

(28) 男女共同参画の推進

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
附属機関等の女性委員の割合		%	さぬき市附属機関等の委員の構成及び会議に関する指針、地方自治法第180条の5を設置根拠とする審議会等の女性委員の割合			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			33.0	33.0	33.0	35.0
実績値	28.6	28.1	27.3	26.7	30.5	
担当課	人権推進課					
指標の達成度の説明						
政策決定の場に多様な意見を反映させるためには、R04(2022)年度の目標値を上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
DV(デートDV)防止啓発活動数		回	重大な人権侵害である配偶者などからの暴力の根絶を目指した啓発活動数			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			7	8	9	10
実績値	7	10	10	9	9	
担当課	人権推進課					
指標の達成度の説明						
暴力の根絶を目指すためには、DVの実態を市民に正しく理解してもらうことが必要であるため、R04(2022)年度の目標値を上回ればよい。						

(29) 人権教育の推進

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
研修会等参加者数	人	さぬき市・教育委員会及びさぬき市人権・同和教育研究協議会が主催する研修会等の参加者延べ数				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			1,200	1,200	1,200	1,200
実績値	965	1,149	1,893	764	1,021	
担当課	人権推進課・学校教育課					
指標の達成度の説明						
多様な人権課題に向けた研修会等を継続し開催することで、すべての人の人権が尊重されるまちづくりのため啓発活動と社会情勢に応じた人権教育を推進することにより、目標値を上回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
講演会等参加企業数	社	さぬき市及び香川県主催の講演会への市内企業参加延べ数				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			95	100	100	100
実績値	91	89	88	62	30	
担当課	人権推進課					
指標の達成度の説明						
就職時の身元調査、女性及び障害者等の雇用差別をなくすためのコンプライアンス義務を負う立場の市内企業に対し、講演会への参加を呼びかけるとともに、新たな事業所への参加を求め、参加延企業数が目標値を上回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
人権問題等の相談件数	件	辛立文化センター・人権擁護委員・保護司・更生保護女性会への相談件数				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			170	175	180	185
実績値	167	223	168	136	144	
担当課	人権推進課					
指標の達成度の説明						
人権・同和教育市民意識調査の結果、人権侵害を受けた市民の約50%が「何もしないで我慢した」という結果が出ているため、相談窓口の周知が急務となっている。今後は辛立文化センターにおける相談機能の充実を図るとともに、高松法務局や人権擁護委員の人権相談事業内容を周知徹底し効果的な啓発を推進することにより、目標値を上回ればよい。 (人権侵害に対し、「相談せず我慢した」結果について、相談窓口の周知が図れていないことも要因の一つであるため、件数が増加、減少だけでは測れないことから、より実態に合わせ、相談窓口の充実を図る。)						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
辛立文化センター利用者数	人	辛立文化センターを利用した者の延べ人数				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			16,000	16,000	16,000	16,000
実績値	15,313	14,942	16,366	8,660	8,093	
担当課	人権推進課					
指標の達成度の説明						
辛立文化センターは、差別のない明るい社会を目指し、福祉の向上や人権啓発のための各種事業を推進する開かれたコミュニティセンターとしての総合的機能を発揮させ、市民の交流の拠点施設として、なお一層の利用促進に取り組み、目標値を上回ればよい。						

(30) 自然環境との共生

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
環境保全活動(地域清掃)参加者数	人	各種対象団体による環境保全活動(地域清掃)に参加した者の延べ人数。 環境保全活動実施に伴うごみ袋支給申請書により、対象団体・参加人数を把握する。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			12,000	12,000	12,000	12,000
実績値	11,758	8,173	6,851	6,642	7,336	
担当課	生活環境課					
指標の達成度の説明						
環境保全意識の高揚、環境美化活動の促進の達成のためには、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
市内公共施設のエネルギー使用量	原油換算 kl	エネルギー使用量(灯油、軽油、A重油、ガス、電気の使用量)の合計を原油使用量に換算し、省エネ状況を把握する。 調査対象施設:本庁、支所、市立保育所、温泉施設、火葬場				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			1,200	1,200	1,200	1,200
実績値	1,247	1,195	993	779	749	
担当課	生活環境課					
指標の達成度の説明						
市内公共施設のエネルギー使用量削減の達成のためには、R04(2022)年度における実績値が目標値を下回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
狂犬病予防注射接種率	%	狂犬病予防注射済票交付数/犬登録数				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			60	70	80	90
実績値	58	57	57	52	66	
担当課	生活環境課					
指標の達成度の説明						
狂犬病予防注射接種率向上の達成のためには、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

(31) 資源循環型社会の構築

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
市民1人当たりのごみの排出量(年間)	kg	収集業者が収集した、可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ・資源ごみの総量/市人口 (H29年度:15,125t/49,606人)				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			296	295	276	275
実績値	305	303	305	293	290	
担当課	生活環境課					
指標の達成度の説明						
ごみ排出量減量化の達成のためには、R04(2022)年度における実績値が目標値を下回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
ごみの資源化(リサイクル)率	%	資源化量÷ごみ総排出量。資源ごみの分別収集など資源化に向けた目標値を設定 (H29年度実績:3,360t/15,125t、R04年度目標:3,101t/13,723t)				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			22.0	22.2	22.4	22.6
実績値	22.3	21.5	20.8	20.9	19.4	
担当課	生活環境課					
指標の達成度の説明						
ごみ資源化率上昇の達成のためには、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
収集量(し尿)	kl	委託業者より報告のあった収集量から集計する。 平成25年度から平成29年度までの収集量の減少率から収集量を算出。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			1,342	1,284	1,227	1,170
実績値	1,462	1,415	1,257	1,199	1,116	
担当課	生活環境課					
指標の達成度の説明						
今後も収集を適正に行っていくが、下水道への接続を推進している状況であることから、R04(2022)年度の実績値が目標値を下回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
収集量(汚泥)	kl	委託業者より報告のあった収集量。 浄化槽利用者人口が大幅に増えることは想定できないため、収集量については人口減少率に応じて減少する見込みとなる(生活排水処理構想より設定)。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			5,144	5,088	5,032	4,976
実績値	5,399	5,590	5,329	5,795	5,767	
担当課	生活環境課					
指標の達成度の説明						
今後も収集を適正に行っていくが、浄化槽処理人口は大幅に増えないと考えられ、また、下水道への接続を推進していることから、R04(2022)年度の実績値が目標値を下回ればよい。						

(32) 上下水道の維持・整備

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
汚水処理率(公共下水道普及率+集落排水普及率+合併処理浄化槽普及率)		%	【測定方法】毎年度末に集計し、香川県に対して報告する「さぬき市汚水処理普及状況」より転記 【考え方】現在処理区域内人口÷住民基本台帳による市内総人口×100(※項目ごと)			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			90.0	90.0	90.0	90.0
実績値	87.9	89.9	89.6	90.0	90.1	
担当課	下水道課					
指標の達成度の説明						
将来にわたる快適な生活環境の確保と公共用水域の水質の保全の達成のために、市内における生活排水処理の普及率がより100%に近づくよう努力する。						

(33) 財政の健全化

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
財政力指数		—	財政力指数は、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間平均値で、財政力指数が高いほど自主財源の割合が高く、財政力が強いことを示す。			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			0.430	0.430	0.435	0.435
実績値	0.427	0.418	0.406	0.402	0.391	
担当課	政策課					
指標の達成度の説明						
市税などの歳入を確保するとともに、企業誘致の推進などにより、自主財源の比率を高め、将来に向けて持続可能な財政基盤の強化を図っていく。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
経常収支比率		%	経常収支比率は、人件費や公債費などの経常的に支出される経費の一般財源が、市税などの経常的に収入される一般財源に占める割合で、一般的に80%を超えると財政の弾力性が失われつつあるとされる。			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			92.0	92.0	91.5	91.5
実績値	92.7	95.6	96.5	92.6	92.6	
担当課	政策課					
指標の達成度の説明						
扶助費等の伸びにより、悪化が見込まれるが、経常経費の圧縮を図り、財政の弾力性を確保できるよう努めていく。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
実質公債費比率		%	実質公債費比率は、公債費(市債の償還額)に、事業会計への繰出金、一部事務組合への負担金及び債務負担行為などのうち公債費に準ずるものを加味した指標で、実質的な債務の返済の割合を示している。			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			14.0	15.0	16.0	17.0
実績値	12.5	13.1	13.7	13.2	12.4	
担当課	政策課					
指標の達成度の説明						
市債の新規借入の抑制や繰上償還の実施などにより、実質収支比率は段階的に改善してきたものの、分庁舎をはじめとした複数の大型事業の実施に伴い発行した地方債償還が始まるH30以降、実質公債費比率が上昇に転じる見込みである。今後、これまで以上に公債費の抑制を図っていく。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
将来負担比率		%	将来負担比率は、一般会計等が将来負担すべき負債の額から負債に充当可能な積立基金、特定財源、普通交付税で措置される負債額を控除して求めた指標で、将来的な債務の返済の割合を示している。			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			0.0	0.0	0.0	0.0
実績値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
担当課	政策課					
指標の達成度の説明						
市債の新規借入の抑制や繰上償還の実施などにより、将来負担比率は段階的に改善してきており、引き続き将来負担額の抑制を図っていく。H27年度以降は、実質的な将来負担額がマイナスとなるため、数値としては0.0で表示している。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
市債残高		百万円	普通会計における地方債借入額の年度末残高			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			25,231	24,005	23,460	22,322
実績値	24,965	26,148	24,468	22,923	21,229	
担当課	政策課					
指標の達成度の説明						
大型事業の集中により、一時的に市債残高が増嵩したため、新規借入額を元金償還額以下に抑制するとともに、繰上償還などの実施により、引き続き市債残高の減少に努めていく。						

(34) 歳入の確保

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
市税の現年課税分の収納率		%	市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税及び国民健康保険税の現年課税分の 収納額÷調定額×100 H29年度の実績値を基準として、収納率の向上を目指す。			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			98.5	98.5	98.5	98.5
実績値	98.4	98.6	98.6	98.6	98.6	
担当課	税務課					
指標の達成度の説明						
滞納の未然防止達成のためには、R04(2022)年度における実績値が、目標値を上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
市税の滞納繰越分の収納率		%	市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税及び国民健康保険税の滞納繰越分の 収納額÷調定額×100 H29年度の実績値を基準とする。			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			34.5	34.5	34.5	34.5
実績値	34.5	31.9	32.4	35.0	30.1	
担当課	税務課					
指標の達成度の説明						
滞納の早期解消のためには、R04(2022)年度における実績値が、目標値を上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
基金の活用による財源確保(債券等運用益)		万円	普通会計の基金が保有する債券の運用益及び定期預金等の利子の合計額			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			5,000	5,000	6,000	6,000
実績値	4,830	3,634	12,817	5,806	6,344	
担当課	政策課					
指標の達成度の説明						
各年度で利率、利回り等の状況を見極め、債券を運用することで運用益を確保できるよう努めていく。R04(2022)年度における実績値が、目標値を上回ればよい。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
まちづくり寄附金額	万円	寄附採納した金額によるものとし、返礼品の充実や PR 方法の見直しを行い、寄附金額の増加を目指す。				
	H29 年度 (現況)	H30 年度	R 元年度 (2019)	R2 年度 (2020)	R3 年度 (2021)	R4 年度 (2022) (中期目標)
目標値			9,000	10,000	10,000	10,000
実績値	6,805	7,082	12,428	8,736	38,795	
担当課	総務課					
指標の達成度の説明						
R04(2022)年度における実績値が目標値を上回るようにする。						

(35) 行政改革の推進

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
総合計画の指標達成度		%	第2次総合計画中期基本計画に定める目標指標達成度 (現況:達成見込みのある指標数 53/全指標数 124)			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			55.0	60.0	60.0	65.0
実績値	42.7	38.4	44.4	37.1	41.9	
担当課	政策課					
指標の達成度の説明						
第2次総合計画前期基本計画の目標指標のH30年度における達成度見込みは54.8%であり、中期基本計画では、少なくともこれを上回るよう取組を進めていく必要があるため、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
外部研修参加率		%	参加率については、職員数(市民病院、部長級、秘書広報課付け(育休)を除く職員数)に占める外部研修への参加者数			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			16.0	16.5	17.0	17.5
実績値	15.2	9.11	8.51	4.81	11.62	
担当課	秘書広報課					
指標の達成度の説明						
種々の外部研修の機会を提供するとともに、積極的な参加を促すことにより、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回るようにする。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
市民1人当たりの電子計算費事業コスト		千円	市民1人当たりのコスト(本庁・支所分の当該年度事業費/市人口)			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			5.00	5.00	6.50	6.00
実績値	9.13	6.39	5.22	6.14	6.34	
担当課	総務課					
指標の達成度の説明						
電子計算費をさぬき市民1人当たりに割り戻して指標化したものである。当然、数値は低ければ低いほど良いわけだが、制度改正に伴う大規模な電算システムの改修や、機器老朽化に伴う更新費用等が発生すると、その年度での市民1人当たりコストは増加することになる。						

(36) 公共施設マネジメントの推進

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
公共施設再生基本計画 達成施設数(廃止のみ)		施設 (%)	公共施設再生基本計画において「建物処分」の方向性が示された施設のうち、実際に除却又は売却した施設数(累計件数) ※()は、第1期計画期間中の対象施設 69 施設に占める割合			
	H29 年度 (現況)	H30 年度	R 元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			16 (23.2)	17 (24.6)	18 (26.1)	19 (27.5)
実績値	11 (15.9)	13 (18.8)	19 (27.5)	21 (30.4)	22 (31.9)	
担当課	財産活用課					
指標の達成度の説明						
公共施設の再編整備を具体的に進めていくため、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

(37) 市民に開かれた市民本位・市民主体の行政の推進

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
ホームページアクセス件数	件	件数の取得についてはカウント専用サイトによるものとし、目標値については本市に対する関心度が向上していくことを前提としている。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			240,000	260,000	280,000	301,000
実績値	227,986	205,878	200,349	275,194	287,620	
担当課	秘書広報課					
指標の達成度の説明						
市民と行政との情報や意識の共有化を図るとともに、市外に向けての情報発信に努めることによって、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回るようにする。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
公文書開示請求件数	件	全実施機関の公文書開示請求件数の合計とする。さぬき市情報公開条例に基づく公文書開示請求は、何人にも情報公開を求める権利を保障し、市民に対する説明責任や市民参加による開かれた行政を推進するものであるため、指標に相当であると考え。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			25	25	25	25
実績値	25	22	33	39	35	
担当課	総務課					
指標の達成度の説明						
窓口の一元化により、情報公開制度における取組をわかりやすく説明し適正に対応することで、開示請求件数が目標値を上回るよう努める。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
市政懇談会の参加率	%	参加者数/参加対象者数				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			60	65	65	70
実績値	43	47	49	56	91	
担当課	生活環境課					
指標の達成度の説明						
開催方法、開催時間、テーマ等の検討を行い、より多くの市民が参加しやすい市政懇談会とし、R04(2022)年度における実績値が、目標値を上回るようにする。						

(38) 地域コミュニティの活性化

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
自治会加入率	%	毎年4月1日現在の自治会加入世帯数/市内総世帯数 近年、世帯分離に基づく新たな世帯の自治会未加入等が要因となり加入率は減少傾向にあるが、共生のまちづくりのためにも加入率の上昇を目指す。				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			80.00	80.00	80.00	80.00
実績値	76.41	76.0	74.9	74.1	72.8	
担当課	生活環境課					
指標の達成度の説明						
コミュニティ意識の高揚を推進するため、市連合自治会支会を通じて自治会加入促進を図り、組織を拡充することで、R04(2022)年度における実績値が、目標値を上回るよう努める。						

指標名	単位	測定(取得)方法及び設定の考え方				
コミュニティ施設(コミュニティセンター及び公民館)の年間利用者数	人	コミュニティセンター及び公民館を使用した者の延べ人数				
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			77,100	77,400	77,700	78,000
実績値	76,559	94,592	85,969	50,540	49,129	
担当課	生活環境課					
指標の達成度の説明						
地域コミュニティ組織の活動拠点としてもらい、利用しやすい環境を整備することで、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回ればよい。						

(39) 広域的行政の推進

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
一部事務組合等による事業実施数		事業	一部事務組合及び広域連合において共同処理する事務の件数。規約に規定された項目数を計上			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			37	37	38	38
実績値	36	36	36	35	35	
担当課	政策課					
指標の達成度の説明						
広域的行政の推進は、他団体と共同で実施する一部事務組合等において実現していくものであり、実施事業を増やしていくため、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回るよう努める。						

指標名		単位	測定(取得)方法及び設定の考え方			
連携中枢都市圏取組事業数		事業	瀬戸・高松広域連携中枢都市圏における連携して取り組む事業数			
	H29年度 (現況)	H30年度	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022) (中期目標)
目標値			43	43	44	44
実績値	42	43	43	44	44	
担当課	政策課					
指標の達成度の説明						
広域的行政は、他団体と連携して取り組むことで実現していくものであり、実施事業を増やしていくため、R04(2022)年度における実績値が目標値を上回るよう努める。						

第2次さぬき市総合計画中期基本計画
基本施策別目標指標 進捗状況調査結果一覧
(調査実施年度：令和4年度)

発行・編集：さぬき市総務部政策課

電話：087-894-1112

FAX：087-894-4440

E-mail:seisaku@city.sanuki.lg.jp